

2014年1月8日

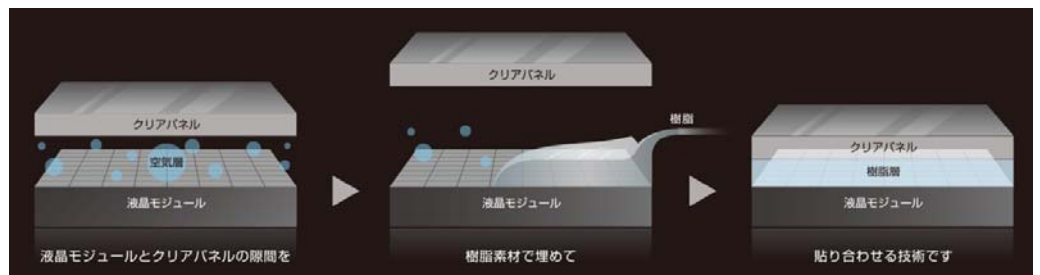
会社名 EIZO株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆  
 (コード番号 6737 東証第一部)  
 問合せ先 総務部長 鶴見 栄二  
 電話番号 076 (275) 4121

## 「オプティカルボンディング」加工設備を導入 特定市場向けの製品展開を強化

EIZO株式会社(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛 祥隆)は、液晶モニターの視認性や耐久性を高める「オプティカルボンディング」の加工設備を本社工場に導入し、同技術を採用した液晶モニターを船舶や医療などの特定市場に展開します。

### 1.オプティカルボンディングとは

液晶パネルの外側にクリアパネルやタッチパネルなどを装着するタイプの液晶モニターでは、映像表示部分である液晶パネル(モジュール)とクリアパネル・タッチパネルとの間にわずかな隙間(空気の層)が存在します。オプティカルボンディングとは、この隙間に特殊な樹脂を封入し、それらを貼り合わせる技術です。



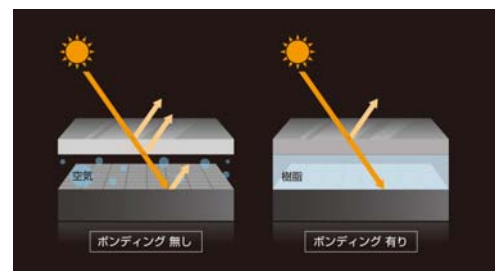
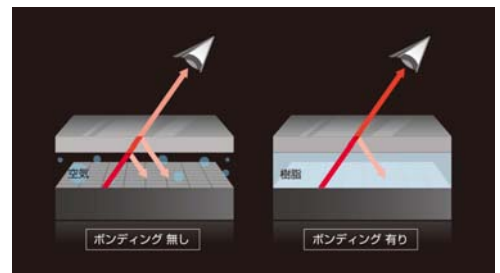
### 2.オプティカルボンディングのメリット

液晶モニターを通して見る画像は、液晶モジュールの光が、空気層とクリアパネルを経て照射されたものであり、通常は屈折率の異なる空気層とクリアパネルを透過することで、光が減衰し表示輝度が失われます。

また、外光などモニターの外側から画面を照らす光は、空気層やクリアパネルを透過する際に反射を発生させ、これが画面の映り込みとなって表れます。

これに対しオプティカルボンディングは、液晶モジュールとクリアパネルを貼り合わせ、空気の層をなくすため、光の屈折率を最小限に抑え、視認性の向上や目障りな画面の映り込みの緩和に繋がります。さらに、水や埃などのモニター内部への侵入防止、衝撃に対する耐久性の向上も見込めます。

例えば、強い外光にさらされる船舶の操舵室や、薬品や血液の飛沫がある手術室内での使用 などに効果的です。



オプティカルボンディングのより詳しい情報は、当社 Web サイトを参照ください。

[http://www.eizo.co.jp/eizolibrary/knowledge/optical\\_bonding/index.html](http://www.eizo.co.jp/eizolibrary/knowledge/optical_bonding/index.html)

### 3. 当社の取り組み

当社はオプティカルボンディング加工設備を社内に設けることで、特定市場の特別な使用環境における高度なニーズに、柔軟かつスピーディーに対応します。

オプティカルボンディング技術の採用の第一弾としては、船舶市場向けに 2 月 14 日に発売する 25.5 型液晶モニターDuraVision FDU2602W/FDU2602WT へのオプション対応を予定しています。

### 4. オプティカルボンディング加工設備の概要

- (1) 所在地: 石川県白山市下柏野 153 番地
- (2) 面積: 約 200 m<sup>2</sup> (クリーンルーム: Class 10000)
- (3) 完成予定: 2014 年 2 月

EIZO、DuraVision は EIZO株式会社の登録商標です。  
Copyright © 2014 EIZO株式会社 All rights reserved.